

# 地域づくり新戦略

## ● 講座のねらい

住民の行政ニーズが多様化し、また、地方分権の進展に伴って地域特性を生かした行政運営が求められている現状を正しく理解するとともに、自治体独自の政策を作り上げていくプロセスを体験し、自治体が取り組むべき地域づくり戦略に必要な思考方法や論理構築手法を学ぶ。

## ● 研修について

【対象者】 受講を希望する職員

1泊2日

【日程】 令和7年 1月 8日（水）～ 9日（木）

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 40名

【講師】 九州地域間連携推進機構株式会社 田鹿 倫基 氏

## ● カリキュラム（2日間）

	午前	午後
1日目	(9:30～10:00) ・オリエンテーション  (10:00～12:00) ・問題の発見と課題の設定 ・戦略と戦術	(13:00～17:00) ・EBPM ①人口動態 ②地域経済 ・ロジカルシンキング ・システム思考 ・ラディカル思考
2日目	(9:00～12:00) ・行動経済学 ・仕掛け学 ・交渉スキル ・メディアリレーション	(13:00～16:00) ・データで見る鹿児島県 ・現場の取り組みの紹介  (16:00～) ・閉講

## ● 受講者の声

- 地域づくりに関しての新たな考え方を身に付けることができた。
- データ活用の重要性及び、市県民と自治体との間に意識のギャップがあることを知った。
- 実際に地域活性化に携わっている方々の貴重なお話を聞き、官民連携した地域づくりが大事だと実感した。

## ● センター職員からの オススメポイント♪

元日南市マーケティング専門官の講師が、行政と連携して取り組んだ地域活性化の事例を紹介するほか、事例を踏まえながらデータ分析の手法の説明を行うため、地域づくり業務初心者の方でも分かりやすい講義です。